

営業体制へのフォーカス2025

はじめに

「営業体制へのフォーカス」は主要製薬企業における本社営業部門の組織、領域別MR数、営業第一線体制/ライン数といった最新の国内営業体制を中心とした情報をまとめたマーケティング資料として2003年の発刊から年1回の刊行を継続しており、毎年高い評価をいただいている人気シリーズとなっております。2025年版は初版から数えて23回目の改訂となり、本年も無事に刊行を迎えられたことに対して、心から感謝申し上げます。

製薬企業の国内営業体制をまとめた同シリーズは、年々変化する医薬品業界の動向に即した形で対象企業の追加や調査項目を変更させてきており、昨年までの主要製薬企業編45社（内資29社、外資16社）とスペシャリティ企業編16社を分けた掲載内容を変更、2025年版からはスペシャリティ企業編の括りを取り除き、主要製薬企業61社（内資33社/外資28社）の国内営業体制をまとめた内容に改定しました。

本書の調査対象となっている製薬企業61社における2025年7月時点のMR数は31,089人となり、前年度32,877人からは1,788人の減少となりました。近年は製薬企業の多くが、重点領域の選択と集中、事業戦略の転換、デジタル活動の強化、メディカル部門へのリソース拡大などにより、最適な営業組織体制を模索していることと思います。

そのような中で、各社がどのような営業体制を構築しているかを把握する資料として、「営業体制へのフォーカス2025」は主要製薬企業61社の本社や現場の営業組織、領域別MR数、MRサポートスタッフやコントラクトMRの状況、さらにメディカル部門の組織とMSL人員についても掲載、またリモート専任MRやプロモーションメール、オウンドメディアの展開などデジタル活動の導入状況に加え、製品動向、開発品動向、販売提携などの情報もまとめた内容となっております。

本年も「営業体制へのフォーカス2025」をご活用いただき、お役に立てれば幸いです。

2025年 8月

テスタ マーケティング株式会社
メディカルディビジョンスタッフ一同

<調査項目>

1. 営業体制の沿革
2. 営業体制の概要
 - 1) 営業部門の組織
 - 2) 領域制の導入状況
 - 3) フィールド(支店～営業所)の営業組織
 - 4) 営業第一線組織長の役割
 - 5) エリアサポートスタッフの状況
 - 6) M S Lの組織
 - 7) 営業拠点(支店・営業所など)
3. MR 陣容の概要
 - 1) MR 陣容(5 ヶ年推移)と今後の採用計画
 - 2) コントラクトMR活用状況
4. 販売提携の状況
5. 製品販売状況
 - 1) 国内医療用医薬品販売高推移(5 ヶ年実績)
 - 2) 上位製品の販売実績
 - 3) トップブランド3製品販売比率
 - 4) 新製品販売状況(2020年以降)
 - 5) 新製品販売高推移
 - 6) 新剤型、新用量一覧(2020年以降)
 - 7) 適応拡大製品一覧(2020年以降)
 - 8) MRの生産性
6. オムニチャネル体制
 - 1) デジタル戦略
 - 2) オウンドメディアの状況
 - 3) コールセンターの状況
7. 国内開発状況(フェーズⅡ以降)

<調査対象企業>

国内主要製薬企業 61 社(内資 33 社、外資 28 社)

<調査時期>

2025 年 6 月～2025 年 8 月

<調査実施機関>

テスト マーケティング株式会社

＜総括編＞

1. MR数/MSL数一覧…………… (3)
2. 販売状況…………… (4)
3. ランキング…………… (5)
4. トップブランド3品目の販売高一覧…………… (6)
5. 販売提携と開発状況一覧…………… (7)
6. デジタル戦略の状況…………… (8)
7. コールセンターの状況…………… (11)

＜企業事例編＞

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 武田薬品工業…………… (15) | 32. ノーベルファーマ…………… (292) |
| 2. 第一三共…………… (27) | 33. 富士フイルム富山化学…………… (300) |
| 3. アステラス製薬…………… (40) | 34. 中外製薬…………… (306) |
| 4. エーザイ…………… (50) | 35. MSD…………… (318) |
| 5. 塩野義製薬…………… (60) | 36. ファイザー…………… (331) |
| 6. 田辺三菱製薬…………… (70) | 37. グラクソ・スミスクライン…………… (344) |
| 7. 住友ファーマ…………… (82) | 38. アストラゼネカ…………… (356) |
| 8. 小野薬品工業…………… (91) | 39. ノバルティスファーマ…………… (372) |
| 9. 協和キリン…………… (102) | 40. サノフィ…………… (385) |
| 10. 大塚製薬…………… (112) | 41. バイエル薬品…………… (396) |
| 11. 大正製薬…………… (123) | 42. ブリストル・マイヤーズ スクイブ…………… (406) |
| 12. 帝人ファーマ…………… (130) | 43. 日本ベーリンガーインゲルハイム…………… (417) |
| 13. 杏林製薬…………… (138) | 44. ヤンセンファーマ…………… (426) |
| 14. キッセイ薬品工業…………… (146) | 45. 日本イーライリリー…………… (438) |
| 15. 旭化成ファーマ…………… (155) | 46. ノボノルディスク ファーマ…………… (448) |
| 16. 科研製薬…………… (163) | 47. アッヴィ…………… (458) |
| 17. 大鵬薬品工業…………… (172) | 48. アムジェン…………… (469) |
| 18. Meiji Seika ファルマ…………… (181) | 49. アレクシオンファーマ…………… (477) |
| 19. 持田製薬…………… (190) | 50. ギリアド・サイエンシズ…………… (484) |
| 20. 興和…………… (199) | 51. CSLベーリング…………… (492) |
| 21. 参天製薬…………… (207) | 52. バイオジェン・ジャパン…………… (499) |
| 22. 久光製薬…………… (215) | 53. ユーシービー・ジャパン…………… (506) |
| 23. 日本新薬…………… (223) | 54. ファーマエッセンシア…………… (515) |
| 24. 日本化薬…………… (232) | 55. フェリングファーマ…………… (520) |
| 25. 鳥居薬品…………… (240) | 56. ムンディファーマ…………… (526) |
| 26. マルホ…………… (248) | 57. メルクバイオファーマ…………… (532) |
| 27. ゼリア新薬工業…………… (257) | 58. リジェネロン・ジャパン…………… (538) |
| 28. 三和化学研究所…………… (264) | 59. アルジェニクスジャパン…………… (544) |
| 29. EAファーマ…………… (271) | 60. ルンドベック・ジャパン…………… (550) |
| 30. JCRファーマ…………… (279) | 61. レオファーマ…………… (554) |
| 31. ネクセラファーマジャパン…………… (286) | |

「営業体制へのフォーカス 2025」＜CD-R付＞

頒価：400,000円(消費税別)

発行日：2025年8月25日

発行人：一丁田 哲

発行所：テストマーケティング株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-14

パールビル4F

TEL03-5642-3768

FAX03-5642-3778

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部
または全部の複製無断転載をお断り致します。